

合併市に関する調査

記入月日：平成17年4月26日

I 基礎情報

都道府県・市名	岡山県・新見市（にいみし）
合併期日	平成17年3月31日
合併形式	新設合併
住所（旧市町村名も記載）	岡山県新見市新見310番地3（旧新見市）
人口（合併直近の国調）	38,492人
面積	793.27km ²
議員定数	24人
関係市町村名	新見市、大佐町、神郷町、哲多町、哲西町

II 関係市町村合併直前の状況

	市町村名	人口（人）	面積（km ² ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
関係市町村	新見市	24,576	351.99	18	31.9
	大佐町	4,012	121.25	12	32.7
	神郷町	2,629	136.37	10	37.9
	哲多町	4,032	107.37	12	31.8
	哲西町	3,243	76.29	10	36.4
合計	—	38,492	793.27	62	—

III 関係市町村の財政状況

*数値は合併直近の決算数値を使用。ただし、平成17年4月1日以降合併の場合、合併直近の予算を記入。

平成15年度決算

	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税	地方交付税		
関係市町村	新見市	15,781,088	2,486,110	5,891,013	山振.特農.低開. 過疎.農工.豪雪. 辺地.地経.水力	0.311
	大佐町	4,095,897	213,387	1,716,164	山振.特農.過疎. 農工.豪雪.辺地. 地経.	0.136
	神郷町	3,589,311	153,066	1,454,180	山振.特農.過疎. 農工.豪雪.辺地. 地経.	0.120
	哲多町	3,836,892	242,361	1,587,279	山振.特農.過疎. 農工.辺地.地経. 水力	0.161
	哲西町	3,119,689	186,519	1,413,914	山振.特農.過疎. 農工.辺地.地経.	0.149
合計	—	30,422,877	3,281,443	12,062,550	—	—

Ⅸ 合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成15年4月1日	解散年月日：平成17年3月30日
内容	委員：首長5名、議長5名、議会の合併問題に関する特別委員会の委員長5名、議会が推薦する議員5名、学識経験を有する者18名 計 38名 事務：(1) 1市4町の合併に関する協議 (2) 新市建設計画の作成 (3) 1市4町の合併に関し必要な事項 協議回数：16回	
住民発議について	無	
市町村建設計画	計画の期間：平成17年度から平成26年度までの10年間とする。	
基本計画の主要項目	■新市の将来都市像 「誇りある人と自然の源流文化都市」 ○サブテーマ (1) うるおいの「環境都市」づくり －自然と調和し安全かつ快適なうるおいのある環境都市－ (2) やさしさの「健康都市」づくり －共に支え合うやさしさのある健康都市－ (3) かがやきの「文化都市」づくり －文化の継承・創造と交流で人が育ち輝きのある文化都市 (4) にぎわいの「魅力都市」づくり －資源活用と協働による活力とにぎわいのある魅力都市－	
旧市町村庁舎の利活用	旧新見市役所を本庁舎及び新見支局とし、旧4町庁舎はそれぞれ支局とする。	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 1
議会の議員の定数に関する特例	無	有の場合： 1名
議会の議員の在任に関する特例	無	有の場合： 1年1ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：34万円	
地域審議会の設置について	有	
内容	名称は、「新見地域審議会」、「大佐地域審議会」、「神郷地域審議会」、「哲多地域審議会」、「哲西地域審議会」とする。新見地域審議会は24人以内、他の地域審議会は15人以内とし、それぞれ公募委員、地区代表委員で構成する。住民と行政の協働による分権分散システムの実践と、支局地域の行政施策を包括的に協議する。	
地方税に関する特例	無	
内容	特になし	
合併特例債発行限度額 (億円)	172億円	

V その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め10項目ご記入ください。(例：庁舎の位置 等) 1. 合併の方式 2. 合併の期日 3. 新市の名称 4. 新市の事務所の位置 5. まちづくり条例の制定 6. 議会議員の定数及び任期の取扱い 7. 農業委員会委員の定数及び任期の取扱い 8. 地方税の取扱い 9. 一般職の職員の身分の取扱い 10. 新市建設計画
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。
	慣行の取扱い等「合併後に調整」とされた事項の調整